

# 無釉研磨タイル・研磨タイルについての注意

株式会社 オオムラ

## 該当商品

商品No.	商品名	商品No.	商品名
6783/6785	エクストラ ホワイト	8514/8515	スーパー ブラック
6953	カラーラ ホワイト	8581/8582	ボラカス ホワイト
7517	マロンダーク	s4079	アルト ビアンコ
7947/7952	カラーラベナチーノ	s6787	クラシック ホワイト

これらのタイル商品は、製造過程において、タイル焼成後、タイルの表面を機械によって磨いています。そのため表面に微細な気孔があります。

JIS規格では、このようなタイルを 1 平米分並べ、1mの距離から肉眼で気孔を判別できなければ、良品として判断されるという基準が設けられています。

しかしながら、施工時に気孔に汚れが付着した場合、その汚れを取り除くのが困難な場合も見受けられます。施工の際は、下記の注意点到留意していただきますようお願いいたします。

- ① 酸を洗浄に用いますと、一時的に綺麗になりますが、洗浄後汚れが染みつきやすくなります。絶対に酸の使用は避けてください。
- ② 施工の際は、十分な養生処理をし、できるだけタイルに汚れがつかないように注意してください。
- ③ タイルの表面に保護剤としてワックスが塗布されているものがございます。ワックスが強いものと一見、つや消しのタイルに見えますが除去していただくと磨きの面が出てまいります。(施工前・施工中においてキズや汚れからタイルの表面を保護しています。)『施工後』に表面をスポンジなどで拭き取ってください。中性洗剤を用いますとより効果的です。取りにくい場合はまず一部で適度な力を加えながらクレンザーなど研磨剤の入った洗剤を少量ずつ用いて様子を見ながら試みてください。
- ④ 保護剤として塗布されているワックスは、油性の塗料は弾きますが、水性塗料には効果がありませんので、御注意ください。
- ⑤ 表面に細孔が存在しますので、濃い色(黒・濃灰など)の目地を使用しますと目地残りが目立つ場合があります。特に薄い色のタイルに濃色の目地を使用する際は細孔に目地が入らないよう、養生をして下さい。
- ⑥ 塗り目地後、タイル表面の目地を拭き残しが無いよう十分拭き取って下さい。また、目地詰めから拭き取りまで素早く行って下さい。目地残りがシミになる場合がございます。

※手垢等がタイルに付着し、浸透しますと取れにくくなりますので取扱いにはご注意ください。